

2019年2月20日 第265号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

雨の中、安倍改憲 NO! 国会正門前行動に3000人

**辺野古新基地建設は断念! 土砂投入即時中止!**

**普天間基地は即時返還! 県民投票勝利!**

**沖縄と連帯し、安倍政権を追い込もう!**

「辺野古新基地建設反対!」「普天間基地は直ちに返還!」「土砂の投入直ちに中止!」「県民投票、勝利しよう!」「改憲発議必ず止めよう!」一時折、激しい雨が降るなかコールが響きわたりました。戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会、安倍9条改憲 NO!全国市民アクション、「止めよう!辺野古埋立て」国会包囲実行委員会は2月19日夜、安倍9条改憲 NO!、辺野古新基地建設反対、県民投票勝利など沖縄のたたかいと連帯する国会正門前行動を行い、3000人が参加しました。沖縄等米軍基地問題議員懇談会事務局長(立憲民主党)・石橋通宏参議院議員、日本共産党・山下芳生参議院議員、自由党・日吉雄太衆議院議員、立憲民主党・本田平直衆議院議員、沖縄の風・伊波洋一参議院議員、国民民主党・大島九州男参議院議員が発言しました。

憲法共同センター・泉澤章弁護士が主催者あいさつ。「安倍政権は辺野古への土砂投入を強行しているが、沖縄県民の粘り強いたたかいで、2月24日投票で県民投票が行われる。菅官房長官は結果がどうであれ、埋立てを強行すると言っているが、それは民意でないとやっているのと同じだ。日本の世界中の心ある人は許さない。普天間基地返還もきわめてあやしい。政府は早期に、無条件返還を求めるべきだ。私たちはあきらめてはいけない。私たちのたたかいで国を動かしていこう」と呼びかけました。



解釈で9条壊すな!実行委員会の菱山南帆子さんが行動提起。「3000万人署名の引き続きの取り組みをお願いする。統一地方選、参院選で勝利し、安倍内閣を退陣に追い込もう。沖縄県民投票を大きく成功させるため、全国各地でもりあげよう」と訴え。具体的行動として、①3月10日(日)16時~新宿駅東南口での市民連合街頭宣伝、②3月19日(火)18時30分~国会議員会館前での総がかり行動の19日行動、③5.3 憲法集会、④6月7~8日の日韓連帯行動(準備中)への参加を呼びかけました。